

「乾田直播栽培」の検証について

■概要

急速に技術普及が進む「乾田直播栽培」について、本市における乾田直播栽培技術を活用したコメの作付けについて、生育状況や収量など、その実効性の検証を目的として、試験栽培を行うものである。

【基本情報】

	作付品種	作付面積	播種量	平均単収
取組者 C	あきたこまち R	1.9ha	6 kg/10a	130 kg

【ほ場の作業】

直播栽培のため、移植栽培と比較するとほ場における作業時間が短縮される傾向にある。

作業日	作業内容	使用資材
4/13～	・明渠掘り:通し水 (トラクター/溝堀機)	—
4/19	・土壌改良剤 (トラクター/ブロードキャスター)	・十和田石 (25 kg/10a)
4/28～	・除草剤散布 (ブームスプレーヤー)	・エイトアップ (1,000ml/10a を 10 倍希釈)
5/5～	・土壌改良剤 (トラクター/ブロードキャスター)	・ペレット鶏糞 (50 kg/10a)
5/11～	・残渣漉き込み(トラクター) ・表土粗耕起(ディスクハロー)	—

【播種の作業】

直播栽培のため、移植栽培と比較するとほ場における作業時間が短縮される傾向にある。

作業日	作業内容	使用資材
5/19～	・基肥 ・播種(トラクター/スリップローラーシーダー)	・タキコート (15 kg/10a)

【発芽期の作業】

乾田直播のため、ほ場が乾燥状態であり、作業効率が高い傾向にある。

作業日	作業内容	使用資材
6/6～	・除草剤散布 (ブームスプレーヤー)	・トレファノサイド (300ml/10a を 300 倍希釈)

作業日	作業内容	作業内容
6/6～	・除草剤散布 (ブームスプレイヤー)	・エイトアップ (1,000ml/10a を 1,000 倍希釈)
6/10～	・発芽を確認	—
6/30～	・追肥(ドローン)	以下5種混合で使用 ・YG イーストガード ・IG アイアンガード ・K3NEO ・テカミン MAX ・F400-ReDox (各 20ml/10a を 5,000 倍希釈)
7/6～	・除草剤散布 (ブームスプレイヤー)	・トドメバス (1,000ml/10a を 100 倍希釈)
7/11～	・追肥(ドローン)	・5 種混合
7/25～	・除草 (ブームスプレイヤー)	・ノブレクト (100ml/10a を 1,000 倍希釈)

【発芽期から出穂期までの作業】

畑地雑草が繁茂する傾向にある。

作業日	作業内容	使用資材
8/3～	・追肥 (ドローン) ・除草剤散布 (ブームスプレイヤー)	・5 種混合
8/17～	・防除:いもち病 (ブームスプレイヤー)	・ブラシンフロアブル (1,000ml/10a を 100 倍希釈)
8/22～	・追肥(ドローン)	・5 種混合
8/25～	・出穂を確認	—

【出穂期から収穫までの作業】

慣行栽培でも落水期であるため、作業自体は変わらない。

作業日	作業内容	使用資材
9/8～	・防除:カメムシ (ドローン)	・キラップ (50ml/10a を 16 倍希釈)
9/9～	・防除:いもち病 (ブームスプレイヤー)	・ビームエイト (100ml/10a を 8 倍希釈)
10/22～	・収穫(コンバイン)	—

【観測写真】

月	近景	遠景
5 月		
<p>・未だ、出芽は確認できない。明渠で水対策を講じている。</p>		
6 月		
<p>・出芽し、圃場全体に発芽している。雑草の発生も見られない。</p>		
7 月		
<p>・表土がかなり乾いているよう、圃場の一部で畑地雑草が目立つ。</p>		

8 月		
<p>•所々でいもち病と見られる状態が見られた。除草効果が表れたようだ。</p>		
9 月		
<p>•圃場全体で穂が出揃い順調な様子、若干穂の数が少ない。</p>		
10 月		
<p>•穂も色付いてきたが、茎は未だ緑色が濃く出ている。</p>		